

2020年6月4日

新型コロナウイルス感染症対策としてグローバルで合計 1 億円相当の支援

追加で 5,000 万円相当の寄付を実施

新型コロナウイルスによりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、今回の世界的な危機において、昼夜を問わず対応されている世界中の医療関係者の皆様や各医療機関に、敬意を表すとともに心から感謝申し上げます。

オリンパスグループは、新型コロナウイルスの感染拡大に対する支援として、今年 2 月に中国 사회복지 基金会、中国疾病予防コントロールセンター（CDC）および黄冈市赤十字会に、合計で約 5,000 万円相当の寄付を行いました。

今回、その継続的取り組みの一環として、世界各地の医療機関および団体に新たに 5,000 万円相当の支援を行います。これにより、2 月に実施した支援と合わせて総額 1 億円相当の支援を行うこととなります。今後も、従業員、医療従事者や患者の皆様、そして地域社会の健康と安全を守ることを最優先に、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界情勢を注視してまいります。

支援の内容

地域	支援提供先	金額	寄付目的
日本	日本赤十字社	1,000 万円	日本国内の医療対策の支援
日本	東京都福祉保健局	300 万円相当の医療用品	日本国内の医療対策の支援 (ガウン・マスク等の提供)
ドイツ／米国	現地赤十字社	1,200 万円	現地（ドイツ・米国）の医療対策の支援
	Americares		
北中南米 ／ヨーロッパ	国際赤十字赤新月社連盟 (IFRC)	2,000 万円	北中南米地域・ヨーロッパ全域での医療対策の支援
アジア太平洋 地域	世界の医療団 (メドウサン・デュ・モンド ジャ ポン)	500 万円	今後新型コロナウイルス感染が 懸念される遠隔農村地域の感 染予防対策

参考：2020年2月に実施した支援

地域	支援提供先	金額	寄付目的
中国	中国 사회복지基金会	約 5,000 万円	中国の医療対策の支援 (喉頭ファイバースコープ、生物顕 微鏡、寄付金の提供)
	中国疾病予防コントロールセ ンター (CDC)		
	黄冈市赤十字会		

オリンパスグループは、一日も早く新型コロナウイルスの感染拡大が終息することを願い、継続的な社会貢献活動を続けてまいります。

オリンパスについて

オリンパスは医療分野から、ライフサイエンス・産業、カメラ・オーディオ分野に至るまで、様々なソリューションを提供しています。東京をはじめとし、全世界約40の国々、35,000人以上の従業員が活躍する企業です。病気の診断と治療に貢献する、生命科学の研究に寄与する、人々の安全を守る、そして人生のかけがえのない瞬間をとらえる。100年を越え、オリンパスはこれからも、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために、歩みを進めてまいります。